

日野小学校だより

令和5年度
須坂市立日野小学校
R5.5.9
No.2

笑顔あふれる学校へ

5月に入り、新緑が芽吹く季節となりました。朝の元気なあいさつ、休み時間に校庭で元気に遊ぶ子どもたち。日野小学校の学校目標で目指している姿が見られます。

さて、日野小学校は、裏面のグランドデザインを基に学校運営を行っていきます。その中で大切にしたい3つの重点があります。「安心できる場所」「一緒に学びたい友だち」「話したくなる先生」です。日野小学校職員一同、この3つの重点を達成できるよう努めて参ります。保護者・地域の皆様のご理解・ご協力をお願いします。

3つの重点

「安心できる場所」

「話したくなる先生」

「一緒に学びたい友だち」

下の2枚の写真は、児童会活動の様子です。「安心できる場所」「一緒に学びたい友だち」には、この児童会活動がとても大切です。1年生を迎える会では、〇×クイズやジャンケンゲームなど人間関係づくりを目的としたゲームが行われました。また、児童総会では、よりよい学校を自分たちの手でつくっていくための活動計画が採決されました。こうした子どもたちの育ちと学びをつなげ、寄り添える「話したくなる先生」として力を合わせていきたいと考えております。

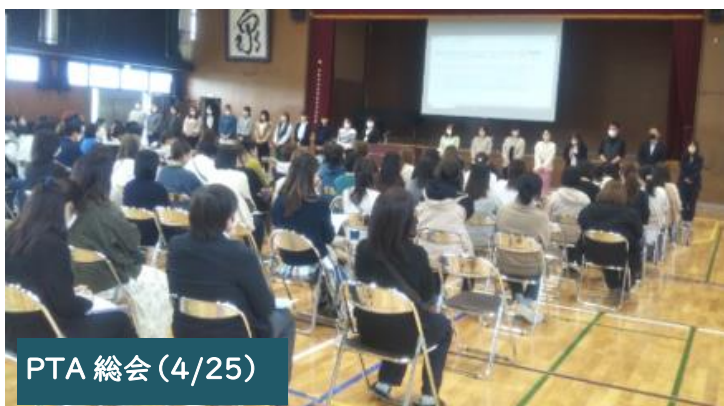


1年生を迎える会(4/19)



児童総会(4/26)

対話を大切に、協働的な活動を広げるPTA



PTA 総会(4/25)

4月の参観日の折にPTA総会が開催されました。各部代表者の紹介や決算報告、予算案などの裁決が行われました。事前に「オクレンジャー(連絡網サービス)」で資料が配信され、ペーパーレス、時間短縮などの工夫がありました。対話を増やし、協働的な活動を目指していきます。

【日野小学校の教育理念】 「こんこんと湧き出ずる日野の泉」のように
清らかな心と希望をもち たくましく生きる子どもの育成

やる気を育てる「いずみ教育」

【学校教育目標】

- にっこり
しっかり
しなやかに
- ・・・誰にもすすんで挨拶し、思いやりをもって人と関わる子ども
 - ・・・よく聴き、よく考え、知恵を出し合って学ぶ子ども
 - ・・・運動や遊びを通して体力づくりにはげみ、状況に応じて動く強さと柔らかさを併せもつ子ども

令和5年度の3つの重点

笑顔あふれる学校

一人一人の

居場所がある学校

安心できる場所

- ・自分に合った学習方法で学ぶことができる。
- ・自分の想いを語れる、聴いてもらえる。
- ・互いの学びを尊重できる。
- ・一生懸命な自分に出会える。
- ・一人一人のやりたいことを、応援し合える。

一緒に学びたい友だち

- ・自分の考えを話したり、友だちの考えを聴いたりして、一緒に学習することが楽しい。
- ・みんなで作り上げる児童会。
- ・自分たちで計画するスポーツの日や音楽の日。
- ・いろいろな考えがあって、学びが楽しい。

話したくなる先生

- ・共に学ぶ、魅力ある先生。
「こんな先生と一緒に勉強したい。生活したい。」
- ・子どもの小さな声に耳を傾ける先生。
「明日、先生と話がしたい。話を聴いてもらいたい。」
- ・子どもの育ちと学びをつなげ、寄り添える先生。
「先生は、自分のことを信じてくれている。」

○自分の学び方・取り組み方を大切に する学習になるために

- ・基礎基本の充実。(いずみタイムでのドリル学習・MIMの活用)
- ・個別最適な学びの実現。
教科担任制 自由進度学習 ICT 活用
- ・めあてをもち、主体的に学ぶ学習の場づくり。読書習慣。
- ・家庭学習での主体的な学び。

○子どもの主体性を育む活動に なるために

- ・子ども自身が、より良い学校を目指して主体的に活動を考える場づくり。
(生活・総合 学級活動 等)
- ・子どもが考える行事や活動。
- ・キャリア教育としての児童会活動。
- ・健康な心とからだを育む活動。

○異学年・園・地域とのつながりを大切 にした学習・活動になるために

- ・上級生へのあこがれ、下級生への慈しみを大切にした活動の場づくり。
(なかよし学級での活動・園交流)
- ・地域の方からの学びを振り返り発信する活動。(名人講座 等)
- ・多様な個性や考えを受け入れ、理解し合う場づくり。

目標を共有し、学び続ける教職員・保護者・地域の連携

★令和5年度の研究研修 ○学びと育ちをつなぐ生活創り研究 ○上高井教育課程研究協議会「社会科」 ○自主研修

★対話を大切にし、協働的な活動を繰り広げる PTA

★コミュニティースクール 学校環境・地域環境をうけつぐコミュニティースクール推進